

事業内容	実施目標（指標）	実施状況（2月末現在）
【基本目標1】医療や介護が必要になっても、可能な限り在宅で生活できる体制づくり		
1 医療・介護の連携強化 (1) 在宅医療・介護連携推進事業の推進	丸亀市在宅医療介護連携支援センターによる医療・介護連携に関する相談支援の推進 医療介護連携クラウドシステム(まんでネット)の活用推進（まんでネットの部屋の開設数：275部屋） 医療・介護関係者への研修の充実と市民への普及啓発（多職種研修会の実施：8回）	丸亀市医師会、綾歌地区医師会内に在宅医療介護連携支援センターを設置し推進 システム登録数:ID登録者数 新規46人 実770人 まんでネットの部屋の開設数 新規7部屋 延277部屋 多職種研修会の実施:5回、地域への出前講座:5回
【基本目標2】支援を要する高齢者を支える体制づくり		
1 要支援者や一人暮らし高齢者等を支えるサービスの充実 (1) 介護予防・日常生活支援総合事業の充実	緩和基準型の訪問サービスの充実と利用促進（サービス利用者：20人）	月平均10人利用中
2 高齢者を支える地域の体制づくり (1) 地域の支え合いづくり (2) 地域のネットワークづくり (3) 地域ケア会議の推進 (4) 高齢者の移動支援	生活支援体制整備事業の推進（生活支援CD：10人、協議体：17ヶ所、助け合い事業実施：10ヶ所） 地域関係者とのネットワークの強化及び見守り体制の充実 地域ケア会議の推進（個別会議：15回、その他会議：1回） 高齢者の移動手段確保事業の実施（9コミュニティ）	9か所で話し合い活動メンバーによる話し合いの場を開催。研修会を開催し、新たなコーディネーターや協議体の設置に向けて協議していく ランチ連絡会の開催:6回 個別会議(自立支援型):11事例6回（困難事例):4事例 4回(推進会議:1回) 高齢者の移動手段確保事業:7コミュニティで実施
【基本目標3】認知症の人が自分らしく生活できる地域づくり		
1 認知症施策の推進 (1) 認知症に関する普及啓発の推進 (2) 早期に対応・支援できる体制づくり (3) 認知症高齢者・家族への支援体制の整備 (4) 認知症の人々を支える地域づくり	認知症に関する各種講座の実施（小学校：15校、中学校：5校） 認知症の早期発見・対応への取組み強化（認知症初期集中支援チーム対応件数：45件） 認知症の家族を支援する体制整備（介護支援講座：6回） 認知症の人やその家族が集える場所づくり（認知症カフェ：16ヶ所） 認知症サポーター養成の推進（認知症サポーター数（累計）：20,500人） シルバー交番員（上級サポーター）の養成と活動体制の構築 認知症SOSネットワークの推進	キッズサポーター養成講座:15校(970人) ジュニアサポーター養成講座：4校(877人) 初期集中対応件数：31件 認知症の人を介護する家族のための講座:5回(参加者:43人) にじいろカフェ:17か所(富熊・栗熊地区再開・174回開催 参加者:1709人) 認知症サポーター数(類型):22,079 人 活動の手引きの作成による活動体制の構築 認知症等見守り・SOSネットワーク会議の開催:0回(3月開催予定)
2 権利擁護の推進 (1) 権利擁護の地域連携ネットワークの構築 (2) 成年後見の担い手の確保 (3) 高齢者虐待の防止	相談体制の強化、中核機関を中心とした地域連携ネットワークの構築（受任調整件数15件） 市民後見人の活動支援（市民後見人候補者数：33人、市民後見人：6人） 市民・事業所等への啓発の推進（研修会：3回）	受任調整件数9件 市民後見人候補者数:23人 市民後見人:3人 高齢者虐待防止等実務者会議の開催:3 回
【基本目標4】地域づくりと連携した介護予防・健康づくりの推進		
1 介護予防・健康づくりの充実 (1) 一般介護予防事業の充実 (2) 住民主体の通い場の充実 (3) 生活習慣病重症化予防の推進	介護予防についての普及啓発（フレイル予防教室開催回数：350回） 介護予防と居場所づくりの推進（長生き体操実施場所：71ヶ所） 健康課や関係機関と連携し健康管理の充実や情報提供を介護予防と合わせて推進	市内2センター及び各コミュニティ等22ヶ所で316回実施。 市内2センターでフレイル予防教室を実施 体操後(口腔ケア・栄養・聴こえ)について専門職による講座・ミニ相談会を実施 尿ケア講座も実施 通いの場での専門職によるミニ講座(健口3回・栄養13回・薬剤師5回・コグニサイズ5回・防災6回)実施 介護予防サポーター養成講座を実施(7名養成) 市内48ヶ所の地域の身近な場所での居場所づくりに向けて実施(新規3か所) 高齢者や介護者等に健診、フレイル予防等の情報提供、出前講座での周知 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施 高齢者に対する個別支援として糖尿病・高血圧の未治療者に対し、受診勧奨(通知130人、受診者68人)、個別訪問・電話指導(56人)実施。